

子宮頸がん及び乳がん検診の実施について

下記の日程で、標記のがん検診を実施いたします。自分の為、家族の為、友人の為にも、ぜひ受診して、早期発見・早期治療につなげていただきますようお願いいたします。

記

【受診申込】 受診には事前の申し込みが必要です。

◆申込期間 3月22日(火)～3月31日(木) 8:30～17:00まで
(土・日・祝日を除く)

◆申込先 健康管理センター [電話 56-3763、56-3916]

【検診期日】 ① 4月13日(水) 受付時間 午前8:00～8:40まで
② // 受付時間 午後1:00～1:40まで
③ 4月14日(木) 受付時間 午前8:00～8:40まで

※希望される日時を、上記より選んでお申し込みください。

【検診実施場所】 若者交流センター

【検診項目】 対象者の年齢は、平成29年3月31日現在で判定します。

◇子宮頸がん検診

対象者(平成9年3月31日以前に生まれた方)	負担金
20歳以上の町内在住の女性	600円

◇乳がん検診

平成20年度より国の実施基準に合わせ、補助対象者を偶数年齢の方に限らせていただいております。奇数年齢の方については、受診希望される場合は実費での受診となります。

生年月日(元号)が、偶数年の4月1日～12月31日の方、
(西暦〇〇〇〇年) 奇数年の1月1日～3月31日の方、が補助対象となります。

対象者	検査内容(エコー検診はありません)	負担金
30歳以上の町内在住 の偶数年齢の女性	マンモグラフィ+触診	1,000円
30歳以上の町内在住 の奇数年齢の女性	触診のみ	2,000円
	マンモ1方向(50歳～)+触診	5,400円
	マンモ2方向(30歳～49歳)+触診	7,600円

※補助対象者以外の方については、検査項目は自由に選べます。

【船賃の助成】

大島・納島・六島の方は受診の際の船賃(町営船)を助成します。乗船の際に、船員にお申し出ください。

お申し込み・お問い合わせは
健康管理センターまでお願いします。
電話 56-3763、56-3916

～ 子宮頸がんについて ～

Q1 子宮頸がんってどんな「がん」?

ウイルス(ヒトパピローマウイルス)によって感染する、感染症です。近年の研究で性交によって男性から感染することが判明しています。性交経験のある女性の70～80%が感染します。感染しても90%以上の方は自然に治りますが、10%の方が持続感染し、約1,000人に1名が「がん」と言われています。

特定の男性との性交でも感染するため、誰でも感染する可能性があります。

Q2 治るんですか?

治ります。子宮頸がんは完治することが可能な「がん」です。ただし、早期(感染から約10年程度)に発見しなければ、子宮を切除しなければなりません。

早期発見、早期治療ができれば、たとえ「がん」になったとしても、子宮を残したまま完治することが可能です。



～ 乳がんについて ～

Q1 乳がんってどんな「がん」?

乳腺にできる悪性の腫瘍で、20人に1人が罹患すると言われています。女性ホルモンのバランスの変化に大きく影響を受けます。進行は遅く、転移しやすいのが特徴です。40代後半が発症のピークで、女性の「がん」の中で、最も多い「がん」です。

Q2 治るんですか?

治ります。子宮頸がんと同様に早期発見、早期治療をするほど完治する可能性が高くなります。近年では、医療技術が発達し簡単な外科手術、放射線療法、化学療法を合わせて行うことで、乳房を残して完治する割合が増えています。